

1、全体

柵内の下草が勢いよく伸びて昨年度移植された若木の根元は全く見えないくらいの繁茂ぶりだ。



ノカンゾウが花をつけ始め、月見草、百合も見られるようになった。
 今回は7月の毎木調査の為に桜樹の札の有無に注意する。No.952とNo.237が無くなっていた。
 手作りの番号札No.884は紐をつけかえたが文字が薄くなったので、他の手作り番号札と共に新しくしなければと思った。No.810、No.884、No.910、No.214、No.221、No.274が対象札。

2、桜樹

No.885の根元にベッコウタケがビッシリと生えていた。No.885は過去にキノコ類が生えたことはなかったので、一挙に大量のベッコウタケが出来たことに驚いている。梢も大部分が枯れた。然し所々に青い葉が残っているので様子を見ていきたい。



サクランボの季節となり、路上に熟れた桜の黒く熟した実が沢山落ちていた。

3、緑道
(柵内)



3、緑道
(柵内)



4、緑道
(柵外)



